赤城産業㈱

令和8年度　(公社)建設荷役車両安全技術協会

適用範囲					AKGI4Z26
		主仕様	吸吐弁形式	−	
			最大吐出量	㎥/h	98㎥/h
			最大吐出圧力	Mpa	8.7Mpa
			ｱｰﾑ最大地上高	m	25.2m
		適用号機			AKGI26A001～

区分		検査箇所	検査項目(条件)	単位	検査基準値
作業装置	圧送装置	ポンプ本体	ピストンストローク回数	回/min	28
			ローター回転数	回/min	N/A
			(油圧ポンプ回転数)	(min^{-1})	(2,240±50)
			(エンジン回転数)	(min^{-1})	(2,100±50)
			(作動油温度)	(℃)	(55±10)
		撹拌(カクハン)装置(ソウチ)	回転速度	min^{-1}	40±5
			チェーンのたわみ	mm	N/A
			(油圧ポンプ回転数)	(min^{-1})	(2,240±50)
			(エンジン回転数)	(min^{-1})	(2,100±50)
			(作動油温度)	(℃)	(55±10)
		真空ポンプ	圧力設定値	Pa	N/A
			(設定値到達時間)	(min)	( )
			圧力降下許容量	Pa	N/A
			(保持時間)	(min)	( )
			Vベルトのたわみ	mm	N/A
	ブーム装置	シリンダー自然降下量	ブーム(1)シリンダー	mm	1.5mm以下
			ブーム(2)シリンダー	mm	1.5mm以下
			ブーム(3)シリンダー	mm	1.5mm以下
			ブーム(4)シリンダー	mm	1.5mm以下
			ブーム(5)シリンダー	mm	
			(測定時間)	(min)	10
			(作動計測条件)		( )
			(作業装置姿勢)	[図面No.]	[図面No. 1]
		☆ブームシリンダー作動時間	ブーム(1) 伸び	sec	60±10
			縮み	sec	70±10
			ブーム(2) 伸び	sec	65±10
			縮み	sec	60±10
			ブーム(3) 伸び	sec	65±10
			縮み	sec	60±10
			ブーム(4) 伸び	sec	35±10
			縮み	sec	30±10
			ブーム(5) 伸び	sec	±
			縮み	sec	±
			(油圧ポンプ回転数)	(min^{-1})	(2,240±50)
			(作動油温度)	(℃)	(55±10)
			(作業装置姿勢)	[図面No.]	[図面No. 1]
	洗浄装置	水ポンプ(配管洗浄用)	吐出圧力 油圧	Mpa	20Mpa
			水圧	Mpa	1.5～1.8Mpa
			飛距離	m	20m
		空圧機	吐出圧力	MPa	0.8Mpa
			(油圧ポンプ回転数)	(min^{-1})	(2,240±50)
			(エンジン回転数)	(min^{-1})	(2,100±50)
			(作動油温度)	(℃)	(55±10)

☆印：新車基準値を表す(参考値)

令和8年度　(公社)建設荷役車両安全技術協会

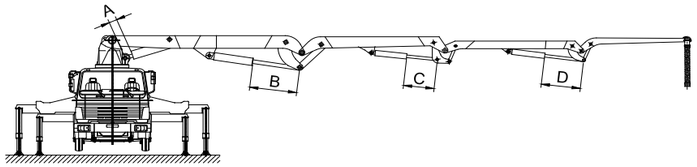
適用範囲					AKGI4Z26
		主仕様	吸吐弁形式	−	
			最大吐出量	㎥/h	98㎥/h
			最大吐出圧力	Mpa	8.7Mpa
			ｱｰﾑ最大地上高	m	25.2m
		適用号機			AKGI26A001～

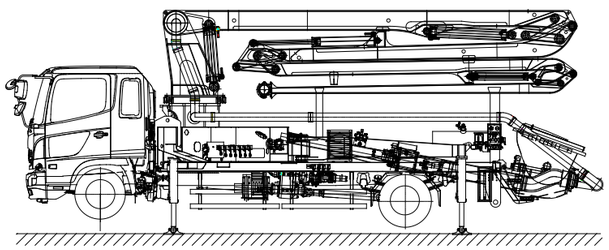
区分		検査箇所	検査項目(条件)	単位	検査基準値
油圧装置		☆油圧機器セット圧	主油ポンプ油圧	MPa	35±0/-5
			弁シリンダー油圧	MPa	20±0/-5
			撹拌モータ油圧	MPa	20±0/-5
			ブーム油圧	MPa	35±0/-5
			ACCガス封入圧力	MPa	19±0/-5
			(油圧ポンプ回転数)	(min^{-1})	(2,240±50)
			(エンジン回転数)	(min^{-1})	(2,100±50)
			(作動油温度)	(℃)	(55±10)
車体・安全装置	旋回装置	☆旋回ベアリング取付ボルトの締付	外輪取付けボルトの締め付けトルク	N.・m	700 N・m
			内輪取付ボルトの締め付けトルク	N.・m	700 N・m
			旋回ボルトの交換基準	年	3年
		☆旋回作動速度	旋回速度	sec	185±30
			(旋回作動角度)	(度)	(370度)
			(油圧ポンプ回転数)	(min^{-1})	(2,240±50)
			(エンジン回転数)	(min^{-1})	(2,100±50)
			(作動油温度)	(℃)	(55±10)
	アウトリガー	シリンダー自然伸縮量	各垂直シリンダー	mm	2
			(測定時間)	(min)	10
			(作業装置姿勢)	[図面No.]	[図面No. 2]
特記事項					

☆印：新車基準値を表す(参考値)

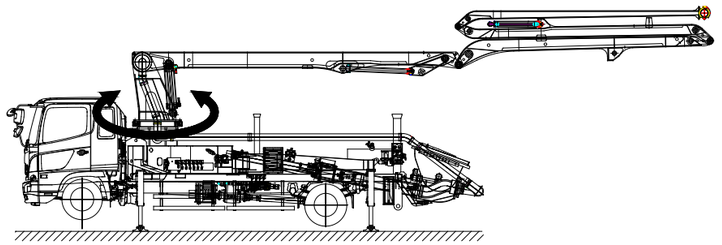
赤城産業

項　　目	測　定　方　法	計　測　姿　勢
ブームシリンダー 自然降下	アウトリガを最大に張出し、ブームを水平に伸ばした状態で保持する。各ブームシリンダーにダイヤルゲージを取付け、10分間の自然降下量を計測する。ブーム先端はホースのみとし過重は加えない。	図－1　ブームシリンダー自然降下計測姿勢 【下図参照】
ｱｳﾄﾘｶﾞｼﾘﾝﾀﾞｰ 自然降下	ブームを収納状態にし、アウトリガーを張り出し、10分間の自然伸縮量を計測する。	図－2　アウトリガーシリンダー自然降下計測姿勢 【下図参照】





項　　目	測　定　方　法	計　測　姿　勢
ブーム旋回 作動速度	アウトリガを最大に貼り出し、ブームを水平状態にし旋回時間を計測する。	図－3　ブーム旋回作動速度計測 【下図参照】



図－4　ブーム作動速度計測姿勢

